

対話と共創でつくる ／もっと／やさしいまち明石



市民とつながり 共に創る 明石の未来

2025年7月12日

ワークショップ「みんなで考えよう これからの明石のまちづくり」

兵庫県 明石市

SDGs
未来安心都市
明石



時のまち

子午線上に建つ
天文科学館



海のみち

大蔵海岸ビーチスポーツスポット



明石鯛
明石焼



源氏物語 にも登場

歴史のみち

明石城はさくらの名所



こどもを核としたまちづくり

誰にもやさしいまちづくり



SDGsの考え方を基軸としたまちづくりを推進

あかしSDGs推進計画

(明石市第6次長期総合計画)

内閣府より(県内初)
SDGs未来都市に選定



あかしSDGs推進計画



2030 年のあるべき姿

SDGs 未来安心都市・明石

～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～

- ▶ いつまでも **持続可能**
- ▶ すべての人に **誰一人として取り残さない**
- ▶ やさしいまち **やさしい社会を明石から**
- ▶ みんなで **パートナーシップ**

2030 年度の目標

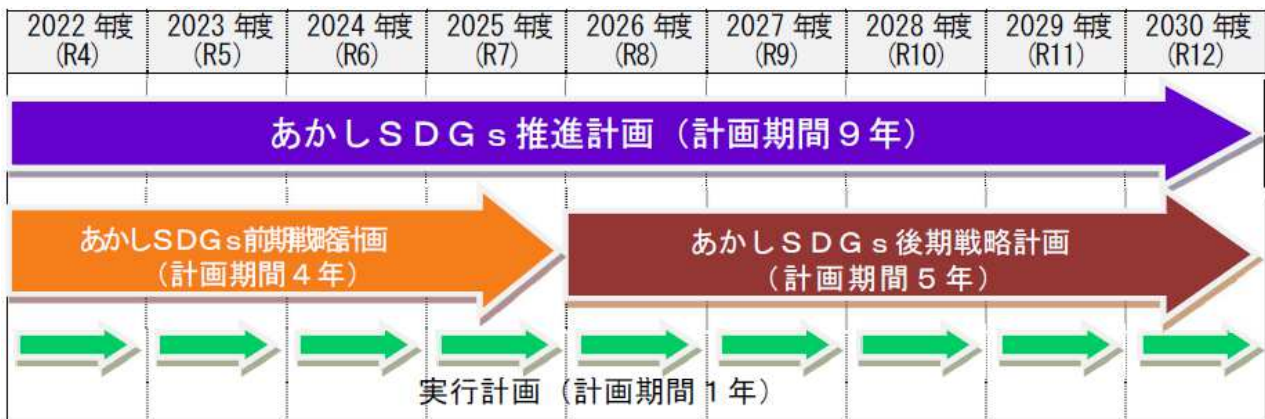
住みやすいと思う人の割合：100%

目標人口 30万人

基本構想 2022～2030 年度 ※SDGsの目標年次

▶ 前期戦略計画 2022～2025 年度

▶ 後期戦略計画 2026～2030 年度



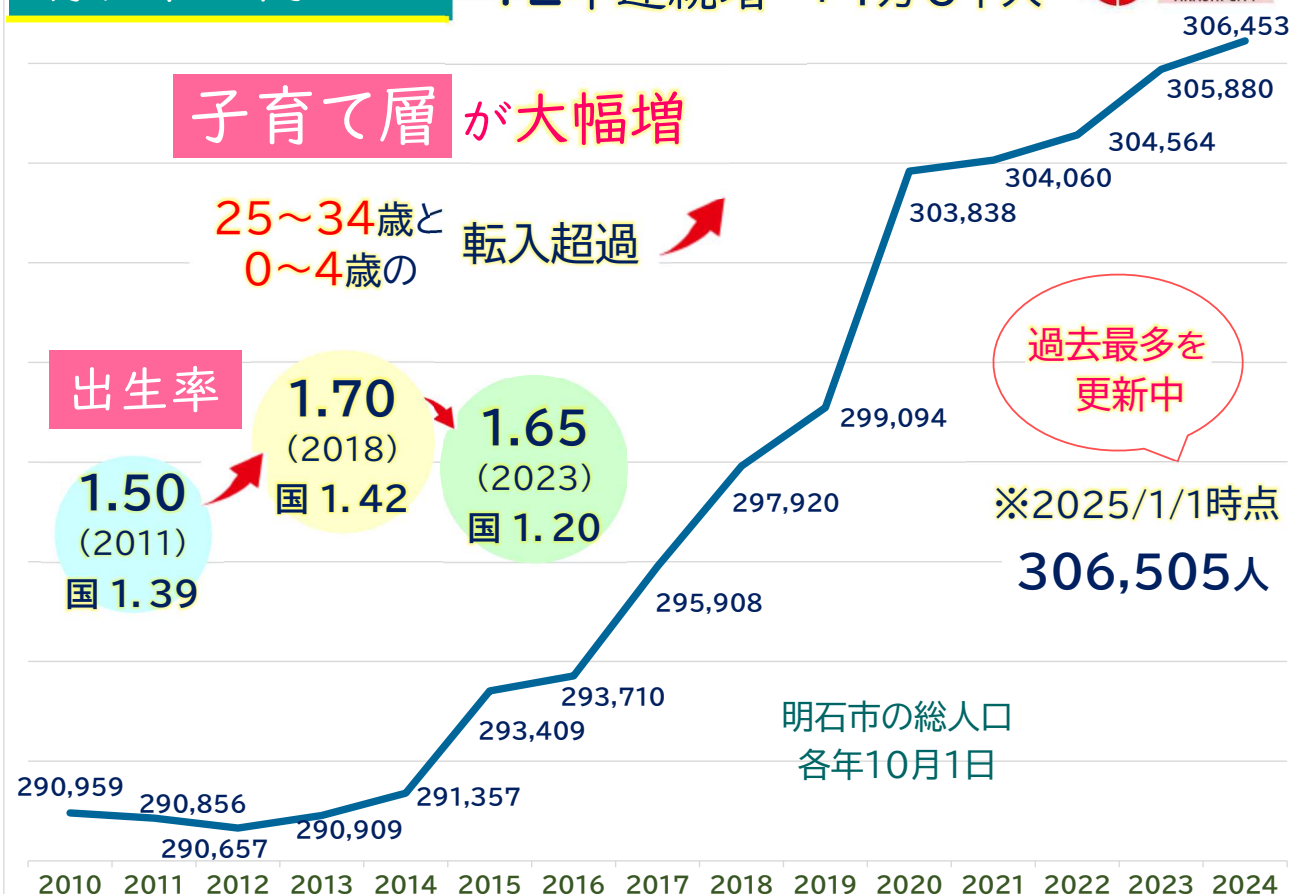
あかしSDGs前期戦略計画

（明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略(第2期)）

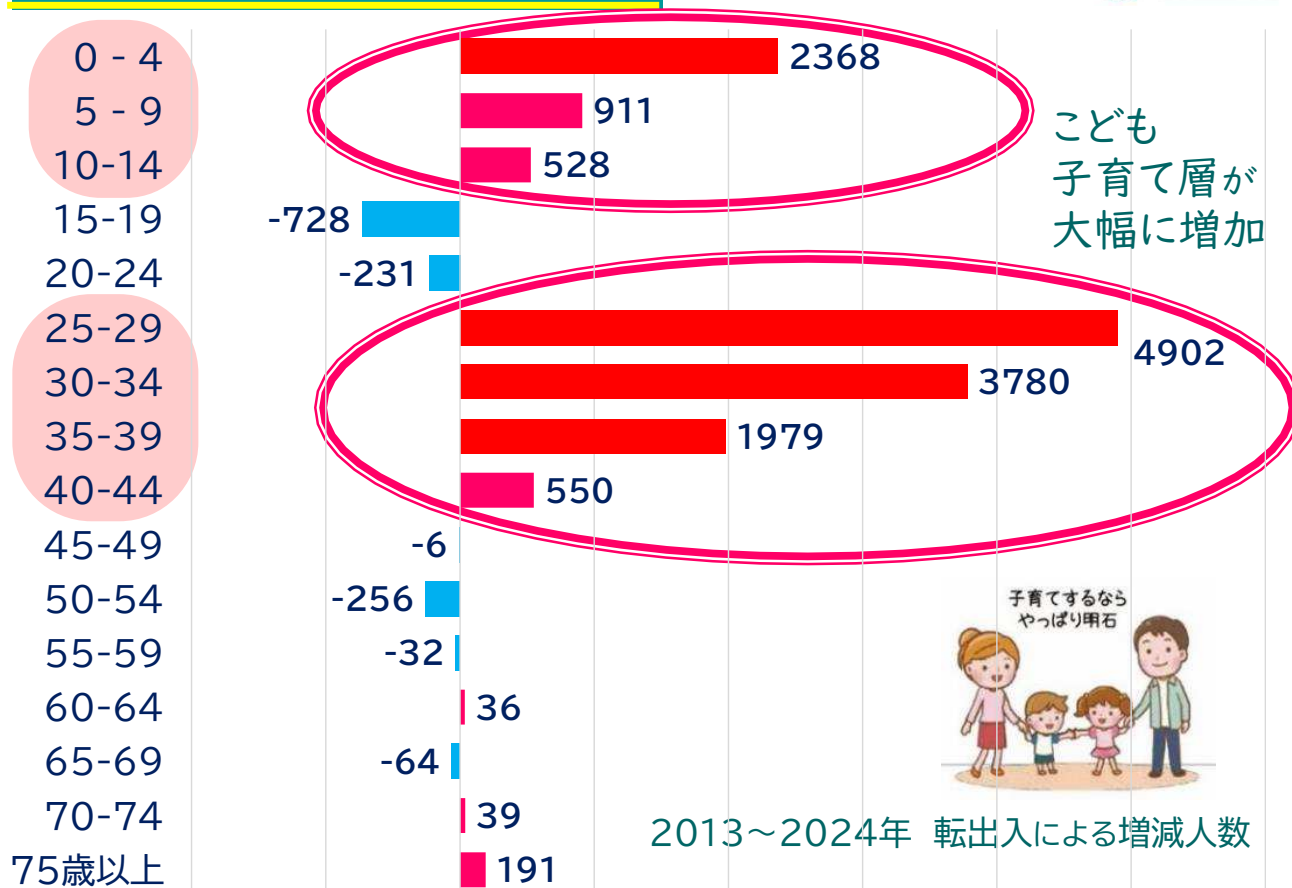


明石市の総人口

12年連続増 +1万6千人



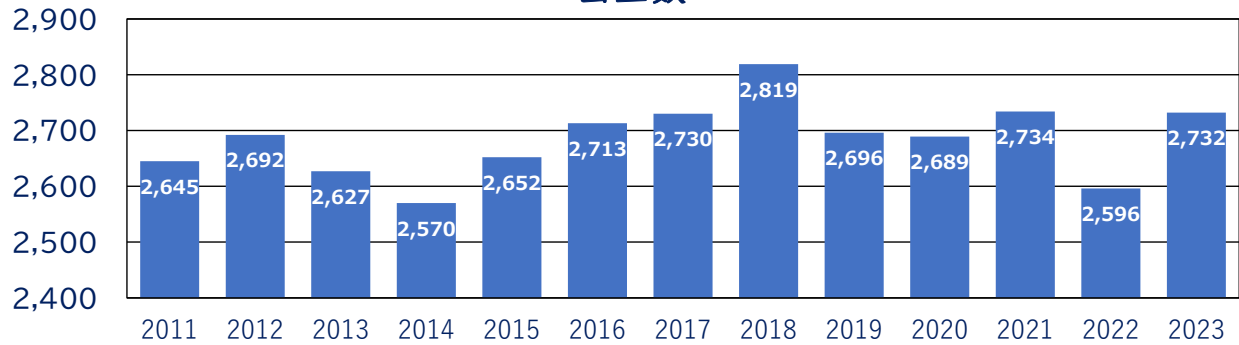
明石市の人口（社会動態）



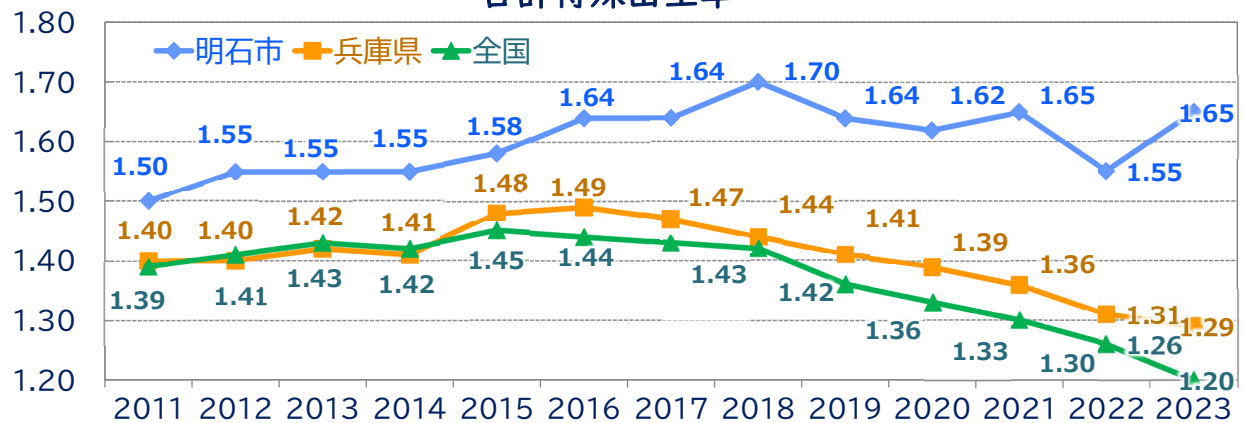
明石市の人口（出生数、合計特殊出生率）



出生数



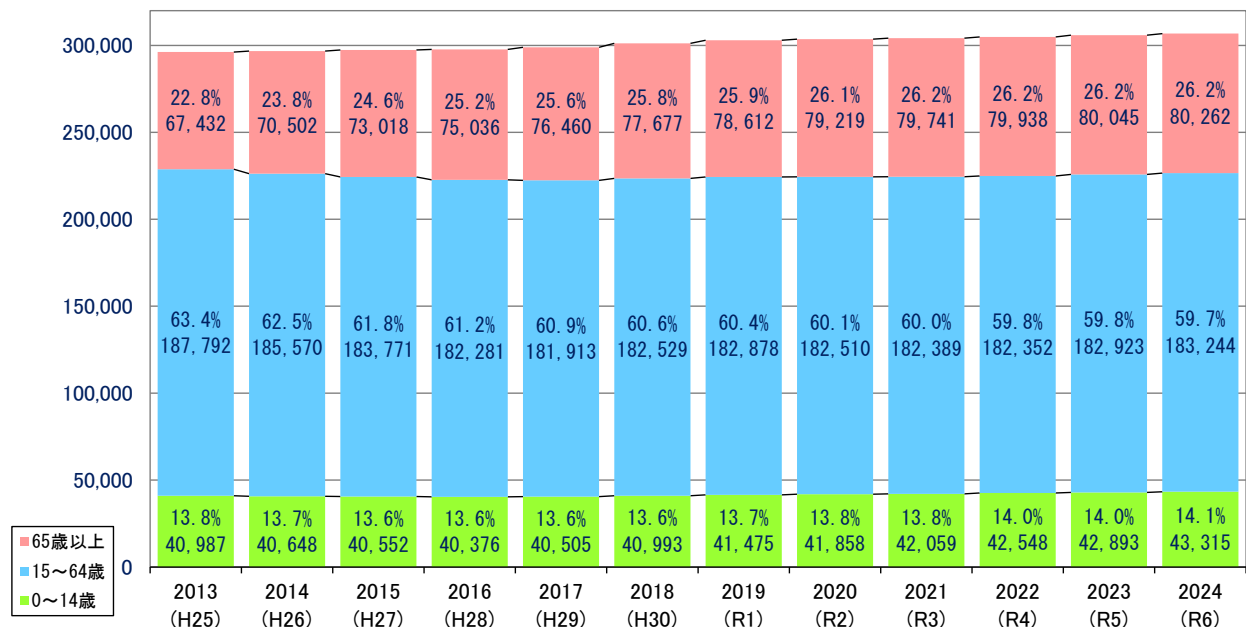
合計特殊出生率



明石市の人口（年齢3区分）



2023年	国	兵庫県	明石市
65歳以上	28.6%	28.9%	26.2%
15～64歳	59.6%	59.0%	59.8%
15歳未満	11.8%	12.1%	14.0%





妊娠・子育て まると寄り添い支援



全て所得制限は
ありません！
明石独自の
5つの
無料化

おむつを
無料でお届け
選べる赤ちゃん用品
見守りで不安解消



医療費
高校3年生まで無料
病院代・薬代も無料です！

中学校給食が
無償に

心のこもった
温かい給食

保育料
第2子以降は無料
兄弟の年齢、関係なし
市外の施設でもOK



公共施設の
入場料を無料に



「みんなにやさしい社会」を明石から



高齢者

認知症になっても
安心して暮らせるまちづくり

みんなで
認知症
あんしんプロジェクト

認知症 後見支援
後見基金



障害者

手話言語・障害者
コミュニケーション条例



障害者配慮条例
合理的配慮の提供を支援する
公的助成制度

旧優生保護法被害者
支援条例

あかし
インクルーシブ条例

犯罪被害者

立替支援金制度、再提訴費用補助、特例給付金制度



更生支援

更生支援等条例

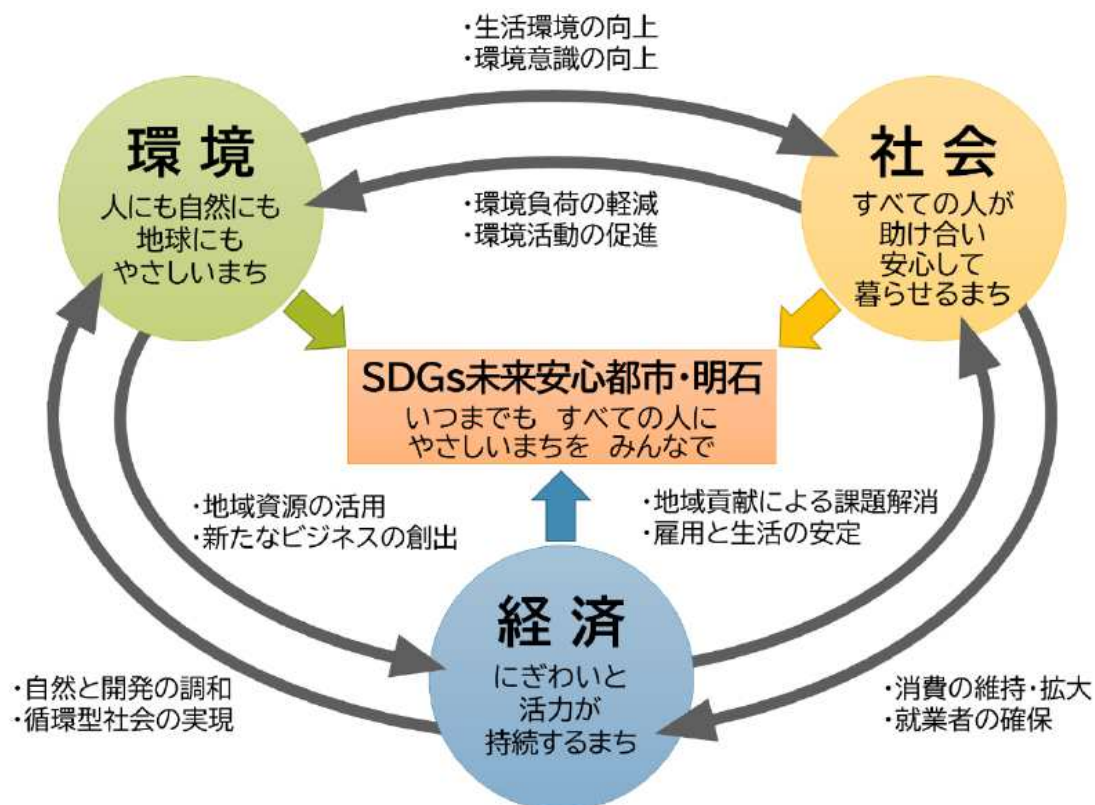


誰一人取り残さない

LGBTQ+/SOGIE

パートナーシップ・ファミリーシップ制度

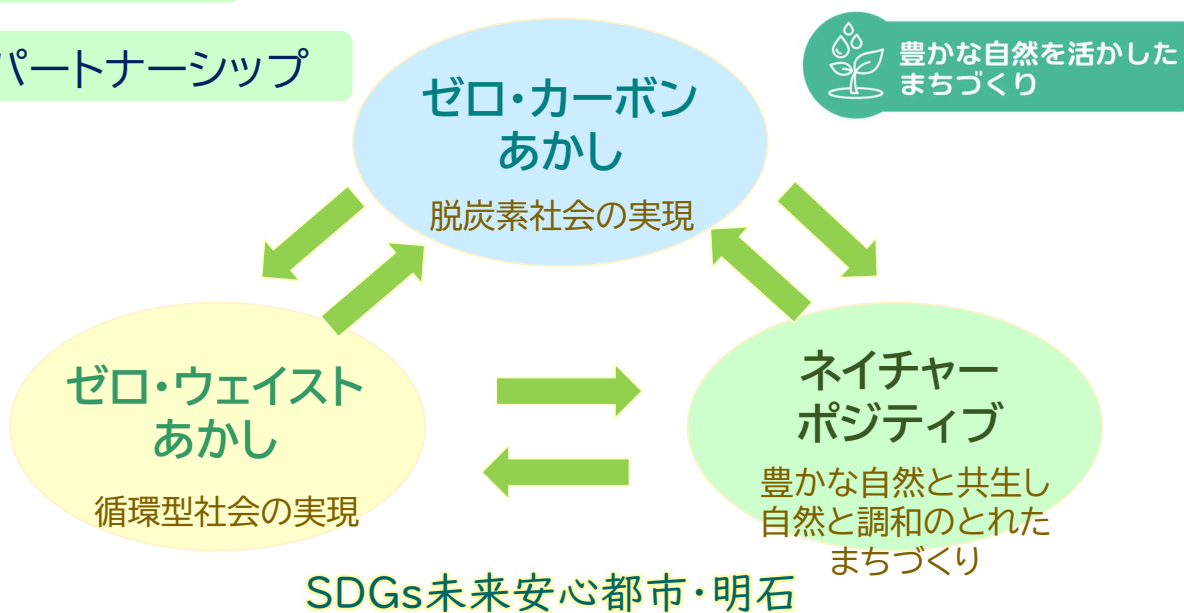




あかし サステイナブル スリー

持続可能

パートナーシップ



環境と経済と社会の好循環による
持続可能なまちづくり



豊かな自然を活かした
まちづくり

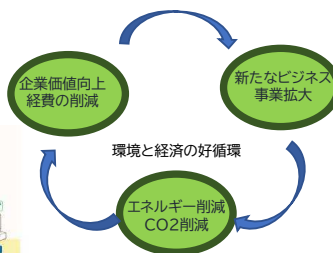
あかし サステナブル スリー



明石市
AKASHI CITY

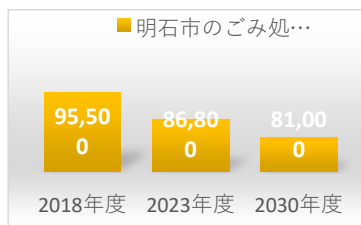
ゼロ・カーボン
あかし

- 事業者向け脱炭素経営支援制度
- 家庭向け脱炭素化設備導入支援事業
- 公共施設の脱炭素化推進事業



ゼロ・ウェイスト
あかし

- 単純指定ごみ袋の導入検討
- 家庭用生ごみ処理機等の助成
- 生ごみ処理機の導入
- 小学生用ごみ学習本の再編
- 紙類の再資源化の推進



ネイチャー
ポジティブ

- (仮称)水とみどりにつながる あかしネイチャーポジティブ宣言
- 生物多様性あかし戦略の改定
- 教育現場との連携による環境教育の推進
- 大久保北部市有地における里山の環境整備
- 神戸市との連携協定に基づく取組 ■ 特定外来生物の防除等



あかしSDGsパートナーズ



明石市
AKASHI CITY

社会課題の
解決へ

持続可能

SDGsに積極的に取り組む
企業、NPO、市民団体、教育機関等と共に
SDGs未来安心都市・明石の
実現をめざします

誰一人取り残さない

パートナーシップ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



登録総数 147 団体

- ▶ 2021年9月(第1次) 32団体
- ▶ 2022年3月(第2次) 33団体
- ▶ 2022年7月(第3次) 55団体
- ▶ 2023年度 (第4次) 15団体
- ▶ 2024年度 9団体
- ▶ 2025年度 ※6/1時点 3団体

みんなの財政白書あかし 2024

なぜ財政白書をつくったの？

これからのまちづくりのため

なぜ「みんなの」財政白書なの？

対話を重ね
みなさんの声を反映

これからどう活用するの？

持続可能な
財政運営に向けて



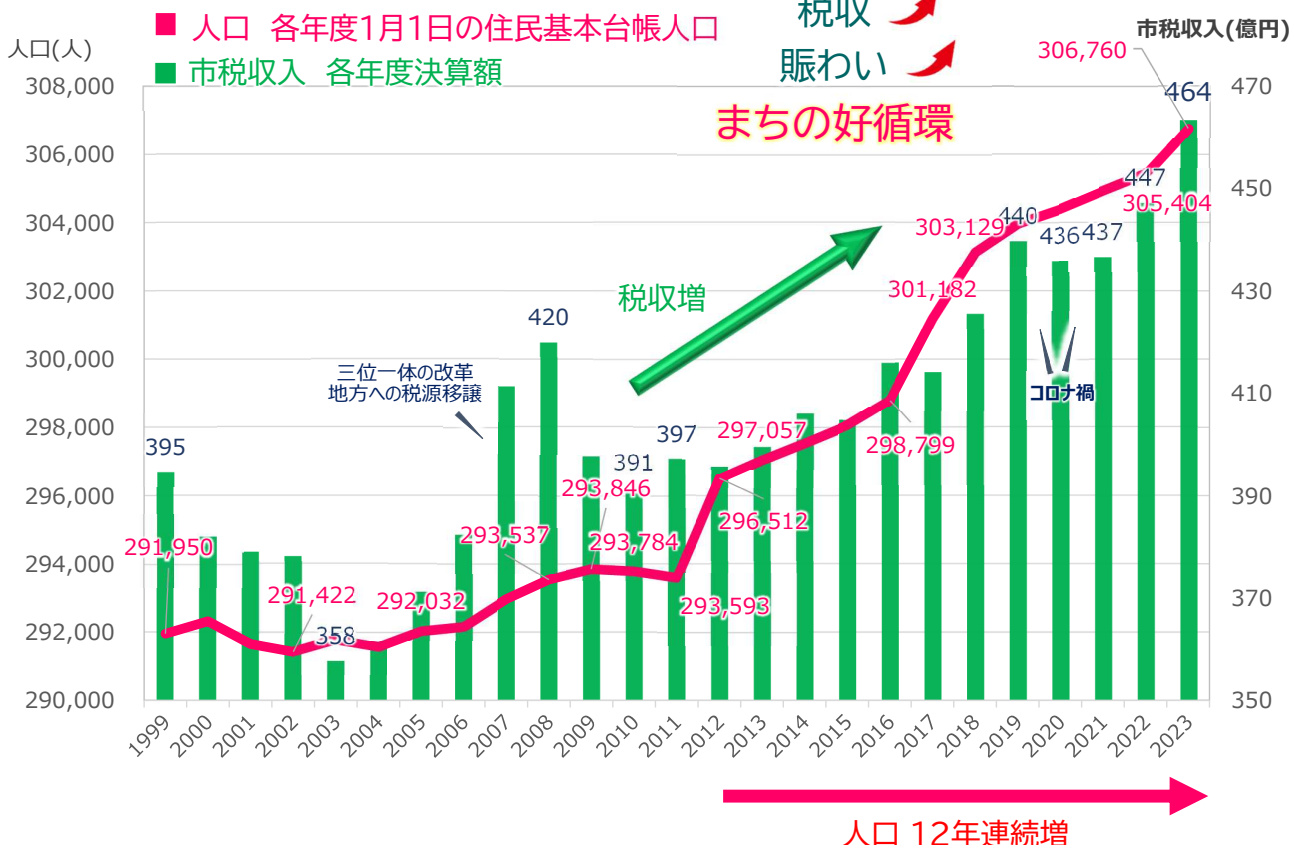
資料編
314
ページ

持続可能

パートナーシップ

企業版ふるさと納税を活用して作成

明石市の人口と市税収入





にぎわいのある
まちづくり

大蔵海岸の魅力向上



世界一のビーチスポーツスポットへ

■ (仮称)大蔵海岸みらいプロジェクトの実施(魅力向上に向けた検討)

■ 既存施設の改修等 **拡充**

新規

施設改修:ベビールーム(授乳室)、シャワー施設、足洗い場

■ 神戸マラソンの開催協力 **新規**

2025年11月16日(日)開催 市内延伸:約2km 出走者:約2万人

■ ビーチスポーツイベントの開催

(仮称)AKASHI ビーチスポーツフェスタinOKURA(9月)

全日本ビーチバレーボール U-23 (7月)

■ 障害のある人の海水浴体験会

(インクルーシブビーチプロジェクト)

実施回数:年2回 ● 本格的な運営に向けた調査・検討



市民とつながり 共に創る 明石の未来

対話と共創



市民との **対話**

- ▶ タウンミーティングやワークショップで
みんなのニーズ、地域課題を明確化



産官学との **共創**

- ▶ 企業、教育機関や各行政機関など多様な主体と
さまざまな分野で連携・協力して課題を解決



誰一人取り残さない SDGs未来安心都市・明石 へ

No one left behind



市民とつながり 共に創る 明石の未来

対話と共創



持続可能

誰一人取り残さない

パートナーシップ

「対話」と「議論」「会話」の違い



議論

- ・ テーマが明確
- ・ 結論を出す
- ・ 想像の枠を超えない
- ・ 違いを攻める
- ・ 自分の考えを変えにくい
- ・ 声が大きくなる

対話

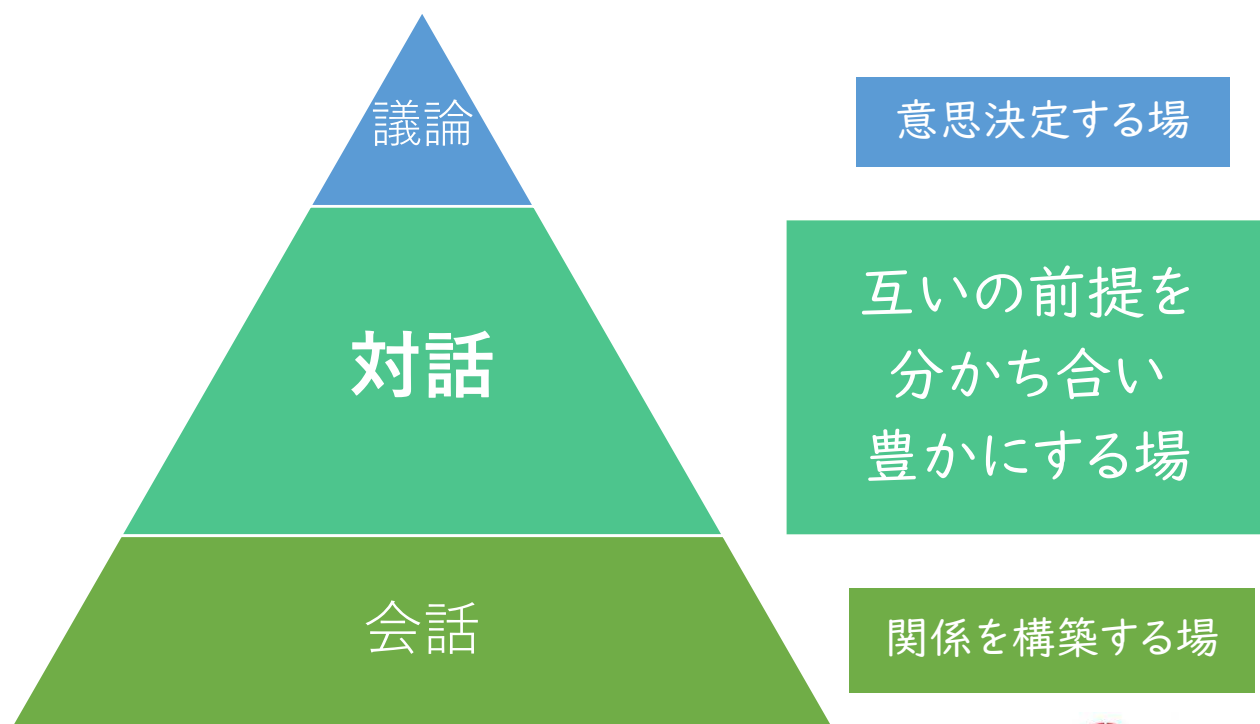
- ・ テーマを深掘り
- ・ 対等に話す
- ・ 他者の考えに耳を傾ける
- ・ 違いを探究する
- ・ 自分の考えも変わっていく
- ・ 集合知に導く
- ・ 新しい発想が生み出される

会話

- ・ 自由に話す
- ・ 結論が求められない
- ・ テーマなど決まりがない
- ・ 情報交換
- ・ 考えを変えるものではない



「対話」と「議論」「会話」の違い



2025年度 新しくスタートします！ /

● あかし共創プラットフォーム



対話と共創

第2ステージ



市民とつながり 共に創る 明石の未来

まちづくり市民意識調査 2024



これからも 市民みんなが笑顔で暮らせる
人にも 自然にも もっとやさしいまちに

市民の笑顔があふれる明石市に

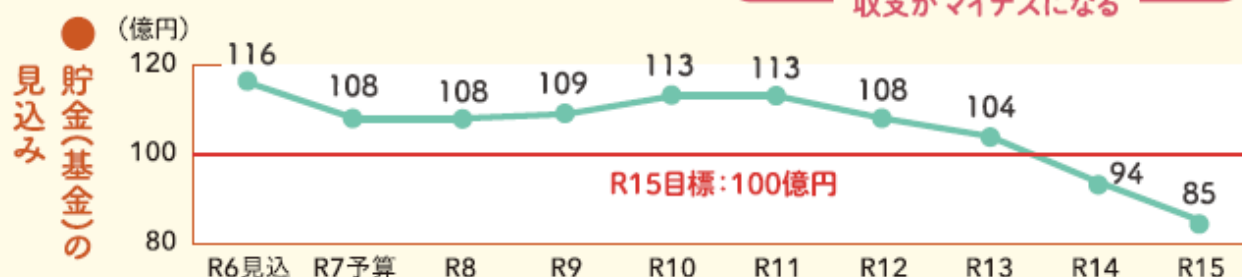
市財政の見通し

● 財政見込み（一般財源ベース）

借金の返済額が増加

（単位：億円）

年度	R6見込	R7予算	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
歳入①	767	762	774	790	796	793	795	804	810	810
歳出②	774	770	771	781	794	794	800	808	820	819
差引額 ①-②	△7	△8	3	9	2	△1	△5	△4	△10	△9



収支差引額がR11以降マイナスの原因は市役所新庁舎や新ごみ処理施設の整備に伴う借金の返済が多くなるためです。

収支を改善する取り組みもあわせて行い、R15の貯金100億円の確保を目指します。



費用（うち借金）

借金返済額

①新庁舎 202億円(182億円) 最大10億円/年

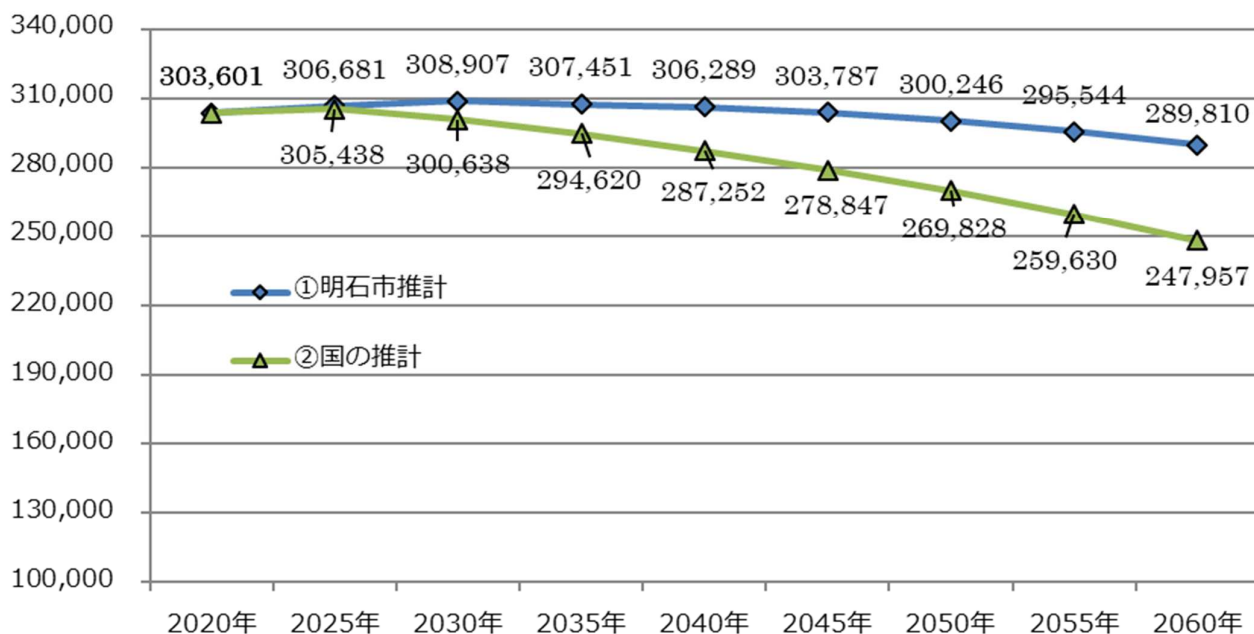
②新ごみ 529億円(320億円)※ 最大18億円/年

※予算の上限額(実際の費用は入札額により変わります)

みんなの財政白書あかし2024
広報あかし特別号より

将来人口推計

明石市の総人口



(算出根拠)

*市推計は、2023年12月に公表された国立社会保障・人口問題研究所による推計データを基に算出

*合計特殊出生率：2030年に「1.8」、2040年以降に「2.07」に設定

国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と同じ)

*社会動態：①2025～2030年の平均 約1,000人／年の転入超過

(参考：2013～2021年 平均1,038人の転入超過)

②開発による増加

あかしSDGs推進計画



あかしSDGs後期戦略計画

2026年度 ～ 2030年度

後期戦略計画の策定スケジュール

2025年度

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第1回審議会	タウンミーティング	ワークショップ	第2回審議会		パブリックコメント (第1弾)	第3回審議会		パブリックコメント (第2弾)		後期戦略計画策定

ワークショップ
みんなで考えよう「これからの明石のまちづくり」

総合計画と市民意識調査の 結果について

2025年7月12日



30

あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)

明石市の
最上位計画

【2030年の目指すまちの姿】

SDGs 未来 安心都市・明石

いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで

いつまでも 持続可能

まちの好循環により、明るい未来につながる
サステナブル(持続可能)な
まちづくりに取り組みます。

すべての人に

誰一人として取り残さない

年齢・性別・国籍・障害
などに関わらず、すべての人が
安心を感じられるインクルーシブ
(誰一人として取り残さない)な
まちづくりに取り組みます。

まちづくりの
数値目標



やさしいまち

やさしい社会を明石から

環境・社会・経済の統合的向上を
目指し、ハード・ソフト両面から
安心して暮らし続けられる

やさしいまちづくり

(やさしい社会を明石から)に
取り組みます。

みんなで パートナースhip

市・市民・事業者などが一丸となって
みんな(パートナーシップ)で目標
の達成に向けて取り組みます。

① 人口30万人

② 住みやすいと思う人の割合
100%

あかしSDGs 前期戦略計画 (2022年度～2025年度)

施策展開の5つの柱

まちづくりの数値目標

- ① 総人口30万人
- ② 住みやすいと思う人の割合95%

柱① 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める

- 1 脱炭素社会の実現
- 2 循環型社会の実現
- 3 自然環境の保全と活用

柱② 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる

- 1 支え合う地域づくり
- 2 自分らしく生きることができる社会づくり
- 3 健康・長寿の推進

柱③ こどもの育ちをまちのみんなで支える

- 1 安心して子育てができる環境の整備
- 2 質の高い教育の推進
- 3 こどもの状況に応じた適切な支援
一人ひとりに応じた

柱④ 安全・安心を支える生活基盤を強化する

- 1 防災・感染症対策の強化
- 2 日常の安全・安心の確保
- 3 誰もが利用しやすい安全で強靱な都市基盤の整備

柱⑤ まちの魅力を高め、活力と交流を生み出す

- 1 地域産業の振興
- 2 文化・芸術の推進
- 3 まちの魅力を生かした賑わいの創出
豊かな心を育む

主要施策とKPI(15項目)の設定

効率的・効果的な行政運営

- ①SDGsの更なる推進
- ②持続可能で自立した行政経営(持続可能な公共サービス体制の実現、健全財政の推進)

柱1 豊かな自然と共生し、暮らしの質を高める【環境】

① 脱炭素社会の実現【ゼロカーボンあかし】

○省エネ・再エネ設備の導入促進

- ・再生可能エネルギー利用促進(住宅・事業・ひと涼みスポットの設置所・公共施設での太陽光発電設備等の導入・ごくごくスポット(無料給水場所)の設置 など)
- ・LED等の省エネ機器の買替促進 など

○気候変動への対応(熱中症予防)



② 循環型社会の実現【ゼロ・ウェイストあかし】

○ごみ処理体制の確立

- ・新ごみ処理施設の整備
- ・単純指定ごみ袋の導入 など

○ごみ減量施策の推進

- ・マイボトルの利用促進
- ・フードドライブの推進、など



③ 自然環境の保全と活用【ネイチャーポジティブあかし】

○豊かな海づくりの推進

- ・施肥の投入
- ・下水処理場での栄養塩放出
- ・マダコ種苗の量産技術開発など

○緑の保全

- ・魚住17号池公園の整備
- ・プレーパークの実施 など

○生物多様性の保全

- ・大久保北部市有地の利活用
- ・レッドリストの作成 など

① 脱炭素社会の実現【ゼロカーボンあかし】

○省エネ・再エネ設備の導入促進

- ・家庭用の太陽光発電設備、蓄電池等の補助
- ・脱炭素経営支援制度（事業者用）
E V 普通充電設備、省エネルギー診断等の補助 など



○気候変動への対応（熱中症予防）

- ・ひと涼みスポットの設置
- ・ごくごくスポット（無料給水場所）の設置 など



② 循環型社会の実現【ゼロ・ウェイストあかし】

○ごみ処理体制の確立

- ・新ごみ処理施設の整備
- ・単純指定ごみ袋の導入 など

○ごみ減量施策の推進

- ・リサイクルBOX（TACO箱）の設置
- ・民間との連携によるリサイクル事業
- ・家庭用生ごみ処理機の導入補助 など

2023年度～

紙ごみ再資源化プロジェクトをスタート



③ 自然環境の保全と活用【ネイチャーポジティブあかし】

○豊かな海づくりの推進



○生物多様性の保全



○緑の保全・活用

- ・ 魚住17号池公園の整備、
- ・ プレーパークの実施 など

柱2 笑顔あふれる共生社会(インクルーシブ社会)をつくる【福祉】

① 支えあう地域づくり

○小学校区単位のまちづくり

- ・ 校区まちづくり協議会の設置と組織力強化 など

○地域における支え手の育成

- ・ みんなの居場所づくりの推進
- ・ 地域総合支援センターでの総合相談 など

② 自分らしく生きることができる社会づくり

○認知症の人や家族への支援

- ・ オレンジサポーターの養成
- ・ 認知症あんしんプロジェクトの実施 など

○福祉施設の整備と人材育成

- ・ 特別養護老人ホーム等の整備
- ・ 福祉人材の育成支援 など

○インクルーシブ施策の推進

- ・ 合理的配慮のための費用助成
- ・ 駅周辺のバリアフリー など

○ジェンダー平等

- ・ 女性の就業支援
- ・ DV対策 など

③ 健康・長寿の推進

○健康意識の啓発と地域での健康づくり

- ・ 地域密着型の健康イベントの開催
- ・ アプリ等を活用した健康管理 など

○自殺対策の充実

- ・ ゲートキーパーの養成
- ・ SNSを活用した相談支援 など

① 支えあう地域づくり

○小学校区単位のまちづくり

- ・小学校区まちづくり協議会の設置と組織力強化
- ・明石コミュニティ創造協会への支援 など

○地域における支え手の育成

- ・あかし市民活動応援助成金の交付
- ・地域総合支援センターを拠点とした
寄り添い支援
- ・「みんな給食」の実施 など

＼食を通じた見守りを／

「みんなの給食」全中学校区で

月1回程度開催し、食事のほか口の健康に関する
体操なども行います。運営は地元のボランティア
団体などが有償で行っています。

みんなに会うのが
楽しみです



② 自分らしく生きることができる社会づくり

○認知症の人や家族への支援

① 早期に気づく

認知症診断費用を全額無料に

- ・疑いがある人 診断費用の全額助成
- ・認知症と診断された人
タクシー券6000円分 又は
GPSの基本料金 1年間無料

② 支援につなぐ

サポート給付金の支給

- ・認知症の場合 2万円支給



オレンジリングレンジャー
(小学生発案!)

③ 総合・継続支援

認知症手帳の発行

- ・支援サービスと相談窓口の紹介

3つの無料券のお届け

- ・宅配弁当券(20回分)
- ・寄り添い支援サービス券(10回分)
- ・1泊2日のショートステイ利用券

④ 地域で支える

オレンジサポーター、ピアサポーター

- ・認知症と認知症の人を正しく理解し、地域で応援

後見支援基金の創設

みんなで
安心 支える 寄り添う
認知症
あんしんプロジェクト



② 自分らしく生きることができる社会づくり

○インクルーシブ施策の推進

①手話言語・障害者コミュニケーション条例

- ・手話を言語として認め、点字や音訳なども含め、障害のある人とない人の幅広いコミュニケーション手段の促進について定めた条例。

②障害者配慮条例

- ・事業者や地域団体が障害のある人に必要な合理的配慮を提供するために係る費用を助成。

③あかしインクルーシブ条例

- ・すべての人が安心して自分らしく生きられるインクルーシブなまちとするための指針。

手話

要約
筆記

点字

音訳

その他の
支援



手話で伝えよう!

手話

市立小学校の4年生を対象に、耳の聞こえない人の生活や手話を学ぶ「手話体験教室」を実施しています。



点字

点字メニューを置いているお店も増えてきました。



400を超えるお店や施設に設置しています!

外国人や障害のある人にも利用しやすい店づくりをしています。



補助制度を創設

ホテルや商店街などのバリアフリー化に向けた費用を補助



③ 健康・長寿の推進

○健康意識の啓発と地域での健康づくり

- ・フレイルサポーターの養成やフレイルチェック会を地域で開催
- ・アプリ等を活用した健康管理 など

○自殺対策の充実

- ・ゲートキーパーの養成
- ・SNSを活用した相談支援 など

フレイル予防

ふれあいの里を拠点にフレイルサポーターの養成やフレイルチェック会を開催中。



市民との共創で取り組みが広がっています!



① 安心して子育てができる環境の整備

○子育てと仕事の両立のための環境整備

- ・待機児童対策と保育士の人材確保
- ・放課後児童クラブの充実
- ・医療的ケア児等への支援

○子育てに係る無料化施策

- ・あかし独自の5つの無償化 など

○妊娠・子育てまると寄り添い支援

- ・妊娠、出産支援、産後ケア事業 など

② 一人ひとりに応じた質の高い教育の推進

○学校施設・学習環境の整備

- ・小中学校での少人数学級
- ・小中一貫教育の推進
- ・学校教育におけるICT化 など

○食育の推進

- ・学校給食における地産地消 など

③ こどもの状況に応じた適切な支援

○こどもの居場所づくり

- ・こども第三の居場所の設置
- ・こども食堂の機能強化
- ・児童虐待防止、里親支援 など

○こどもの夢応援プロジェクト

- ・給付型奨学金と学習支援 など

これまでの
の取組

① 安心して子育てができる環境の整備

○妊娠子育てまると寄り添い支援



○子育てに係る無料化施策

1 医療費
高校3年生まで無料
病院代・薬代も無料です!

2 保育料
第2子以降は無料
きょうだいの年齢、関係なし
市外の施設でもOK

3 おむつを無料で届け
選べる赤ちゃん用品
見守りで不安解消

4 中学校給食が無償に
心のこもった温かい給食

5 公共施設の入場料を無料に
天文科学館
文化博物館
明石海浜プール
親子交流スペース「ハレハレ」

明石市独自の5つの無料化

経済的負担が軽減し、安心して子育てができます

所得制限を設けずにすべての子どもたちを対象にサービスを提供しています。

② 一人ひとりに応じた質の高い教育の推進

○学校施設・学習環境の整備

- ・少人数学級の実施
- ・タブレット端末の全員配備
- ・体育館への空調整備
- ・明石商業高校での福祉科創設
- ・水泳授業の民間委託 など

市立明石商業高等学校に **2024年開設**
福祉科を開設

未来につなぐ 福祉を支える人材を育成



○食育の推進

- ・有機給食の日、地産地消の日を設定
- ・大学と連携して地産地消に関する動画の作成 など



③ こどもの状況に応じた適切な支援

○こどもの居場所づくり

学校でも家でもない

こども第三の居場所

2025年1月
OPEN

さまざまな理由で学校になじめない子どもたちが安心して過ごせる居場所です。一人ひとりの子どもに応じた学習や体験を通じて成長を見守ります。



フリーコーナーは子ども・若者が誰でも自由に使えます



小・中学校に

校内フリースペース

多様な学びを応援

フリースクール
利用者へ助成

フリースクールの利用料を一部助成しています。



○こども夢応援プロジェクト

高校進学に向けた給付型奨学金と
学習・生活支援

入学準備金30万円(上限)

在学時支援金 月1万円(3年間)

※国の児童手当拡充に伴い、令和7年募集から月5千円に

子どもたちが家庭環境や経済的な理由などで高校への進学をあきらめることがないように、奨学金（返済不要）の給付や、高校入試に向けた学習支援・学校生活の相談支援をしています。



① 防災・感染症対策の強化

○地域防災力・災害対応力の向上

- ・災害時要配慮者への個別避難計画の作成
- ・防災拠点となる市役所新庁舎の整備 など

○避難所の充実

- ・福祉避難所の拡充・備蓄物資の充実 など

○新型感染症対策の強化

- ・医療検査体制の強化、予防接種 など

② 日常の安全・安心の確保

○消防・救急体制の強化

- ・新中崎分署の整備
- ・高機能消防指令センターの整備
- ・消防職員体制の充実 など

○地域医療の充実

- ・在宅医療の推進 など

○良好な住環境づくり

- ・空き家対策 など

③ 強靱な都市基盤整備

○市内全域均衡ある発展

- ・西明石駅南地区の再整備
- ・大久保駅周辺市有地の利活用
- ・明石港東外港地区の再開発 など

○インフラの整備

- ・踏切の安全対策
- ・幹線道路の整備
- ・ホームドアの整備、駅のバリアフリー化 など

○持続可能な上下水道の構築

これまでの
の取組

① 防災・感染症対策の強化

○地域防災力・災害対応力の向上

- ・災害時要配慮者への個別避難計画の作成
- ・ひなんサポーターの養成と地域版の研修の開催
- ・防災拠点となる市役所新庁舎の整備 など



○避難所の充実

- ・福祉避難所の拡充
- ・備蓄物資の充実
オムツや粉ミルク、ペット用品など
- ・医療的ケア児のための電源確保



市役所新庁舎

② 日常の安全・安心の確保

○消防・救急体制の強化

- ・新中崎分署の整備
- ・高機能消防指令センターの整備
- ・救急隊の増設（江井島分署の救急隊兼務解消） など



○地域医療の充実

- ・明石市立市民病院のあり方検討
- ・小児科診療所の開設支援



新中崎分署の建設

③ 安全で強靱な都市基盤整備

○市内均衡ある発展

- ・西明石駅南地区再整備
- ・大久保駅周辺市有地の利活用 など

○インフラ整備

- ・都市計画道路の整備
江井ヶ島松陰新田線、山手環状線
- ・藤江駅のバリアフリー化
- ・南畑踏切歩道橋の整備



西明石地域交流センター
l c o t t o（いこっと）

○持続可能な上下水道の構築

- ・阪神水道企業団による新規受水

① 地域産業の振興

○中小企業の振興

- ・創業支援
- ・事業継承支援 など

○農水産業の振興

- ・豊かな海づくり
- ・明石産品ブランド化
- ・地産地消の推進 など

② 文化・芸術の推進

○本のまち明石の推進

- ・新たな図書館整備
- ・まちなか図書館
- ・読書バリアフリーの推進 など

○歴史のまち明石の推進

- ・文化博物館や文化財収蔵庫を拠点とした発信
- ・ストリートピアノの設置
- ・障害者アート作品展の開催 など

③ まちの魅力をいかしたにぎわいの創出

○時のまち明石の推進

- ・天文科学館の施設の整備と充実
- ・天文科学館を拠点とした情報発信 など

○海岸線を活用した取組の推進

- ・大蔵海岸の魅力向上
- ・サイクリングロードの整備と活用 など

○観光振興とまちの魅力発信

- ・食、海、時、歴史、やさしいまちの発信
- ・ふるさと納税の促進 など

これまでの
取組

① 地域産業の振興

○中小企業の振興

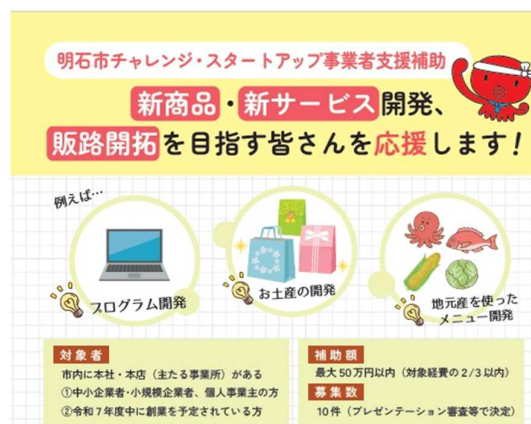
- ・チャレンジスタートアップ事業の実施
- ・オンラインによるビジネスマッチングの取組
- ・中小企業奨学金返済支援事業 など

○農水産業の振興

- ・新規就農者への経営支援
- ・就農後の機械、施設等の導入補助
- ・減化学肥料、減農薬につながる取組支援 など

○商工業の振興

- ・工場における緑地面積率制限の緩和と緑化ガイドラインの策定 など



② 文化・芸術の推進

○本のまち明石の推進

- ・本のまちビジョンの策定
- ・二見図書館（ふたみん）の開館
- ・西明石、大久保地区における図書施設の整備
- ・読書バリアフリーの推進 など



○歴史のまち明石の推進

- ・あかし源氏物語プロジェクト
- ・文化博物館の在り方検討 など



③ まちの魅力を生かした賑わいの創出

○時のまち明石の推進

- ・プラネタリウム100周年記念イベント
- ・天文科学館の大規模改修 など



プラネタリウム稼働日本一

○海岸線を活用した取組の推進

- ・大蔵海岸の魅力向上
（世界一のビーチスポーツスポッ）
既存施設の改修、
ビーチスポーツ等大会の開催
- ・神戸マラソンの明石延伸 など



① S D G s の更なる推進

- 市民団体、教育機関、事業者等との連携の推進（対話と共創）
 - ・タウンミーティング、ワークショップの開催
 - ・ファシリテーターの養成
 - ・民間提案制度の実施
 - ・包括連携協定の締結 など
- 市民等への S D G s の周知・啓発
 - ・ S D G s パートナー制度の運用
 - ・ S D G s 関連イベントの実施
 - ・ 出前講座の充実 など

② 持続可能で自立した行政経営

- 自治体 D X の推進
 - ・行かない窓口、書かない窓口の取組
 - ・市業務の D X 化 など
- 組織・人材体制の構築
 - ・人材育成基本方針の策定
 - ・簡素で効率的な組織の構築 など
- 歳出の見直しと適正な歳入の確保、公共施設配置の適正化
 - ・みんなでつくる財政白書の策定
 - ・公共施設配置適正化計画の改定
 - ・ネーミングライツをはじめとした新たな歳入の確保 など

■まちづくり市民意識調査概要

まちづくり市民意識調査
結果（概要版）P1より

(1) 対 象	18歳以上の市民5,000人 （住民基本台帳からの無作為抽出） ※内2,000人は過去5年以内の転入者を抽出	
(2) 方 法	郵送・インターネット調査	
(3) 期 間	発送・回収：2024年12月～2025年1月	
(4) 回収結果	回答者数2,847人（回収率56.9%） ①全市民対象（3,000人） 1,862人（回収率：62.1%） ②5年以内の転入者対象（2,000人） 985人（回収率49.3%）	※概要版、本編は市HPに掲載しています。 （下記コードよりご覧ください） 

■ お住まいの地域の生活環境

まちづくり市民意識調査
結果（概要版）P3より

55

順位	どう感じていますか？	
1 位	地震や台風、豪雨など自然災害が少ない (87.6%)	8割以上
2 位	日常の買い物が便利である (83.6%)	
3 位	緑や海、公園など自然が豊かである (83.1%)	
4 位	海産物、野菜など食がおいしい (80.5%)	
5 位	子育て環境が良い (78.3%)	
6 位	電車やバス、道路などの交通の利便性が高い (78.0%)	
7 位	まちのイメージが良い (75.9%)	
8 位	治安が良い (74.9%)	
9 位	病院など医療施設が充実している (71.5%)	
10 位	学校の教育環境が良い (58.4%)	
11 位	会社や工場など働く場所が多い (37.6%)	

56

お住まいの地域の生活環境

5 年前（2019年）との変化を見てみよう



■ お住まいの地域の生活環境



57

順位	どう感じていますか？	変化率	2024年	2019年
1位	まちのイメージが良い	13.0	75.9%	62.9%
2位	子育て環境が良い	7.6	78.3%	70.7%
3位	治安が良い	4.6	74.9%	70.3%
4位	緑や海、公園など自然が豊かである	4.5	83.1%	78.6%
5位	会社や工場など働く場所が多い	4.1	37.6%	33.5%
6位	病院など医療施設が充実している	3.2	71.5%	68.3%
7位	日常の買い物が便利である	2.9	83.6%	80.7%
8位	電車やバス、道路などの交通の利便性が高い	2.2	78.0%	75.8%
9位	地震や台風、豪雨など自然災害が少ない	1.4	87.6%	86.2%
10位	学校の教育環境が良い	1.0	58.4%	57.4%
11位	海産物、野菜など食がおいしい	△0.7	80.5%	81.2%

■ 良くなった分野



まちづくり市民意識調査
結果（概要版）P3より

58

順位	全市民対象	5年以内の転入者対象
1位	子育て環境の充実（62.5%）	子育て環境の充実（69.8%）
2位	本のまちの推進（17.4%）	公園の整備・緑化の推進（13.3%）
3位	地域福祉の推進（12.8%）	本のまちの推進（12.6%）
4位	高齢者支援の充実（12.0%）	地域福祉の推進（11.3%）
5位	公園の整備・緑化の推進（10.6%）	交通体系の構築（8.8%）

良くなった分野

5年前（2019年）との変化を見てみよう



■良くなった分野

≪ 5年前との変化率に基づく順位≫ベスト5 ※今回その他項目追加あり（2.5%）

順位	ここ数年良くなった分野	変化率	2024年	2019年
1位	公園の整備・緑化の推進	5.3	11.6%	6.3%
2位	子育て環境の充実	5.1	65.0%	59.9%
3位	高齢者支援の充実	2.5	10.2%	7.7%
4位	人権の尊重・共生社会の推進	2.1	3.1%	1.0%
5位	海辺の利活用の推進	1.4	4.2%	2.8%



■良くなった分野

« 5年前との変化率に基づく順位 » ワースト5 ※今回その他項目追加あり (2.5%)

順位	ここ数年良くなった分野	変化率	2024年	2019年
1位	良好な都市環境の整備	△7.2	6.9%	14.1%
2位	観光の振興	△5.4	4.0%	9.4%
3位	安全安心な水の安定供給（上水道）	△5.3	3.7%	9.0%
4位	防災・生活安全対策の推進	△5.0	3.2%	8.2%
5位	交通体系の構築	△4.2	9.0%	13.2%

■今後推進すべき分野

まちづくり市民意識調査
結果（概要版）P4より



順位	全市民対象	5年以内の転入者対象
1位	高齢者支援の充実（26.6%）	子育て環境の充実（32.6%）
2位	安全安心な水の安定供給（21.4%）	学校教育の充実（23.4%）
3位	地域医療の充実（19.8%）	交通体系の構築（18.1%）
4位	交通体系の構築（16.6%）	地域医療の充実（18.0%）
5位	学校教育の充実（14.6%）	高齢者支援の充実（14.2%）

今後推進すべき分野
5 年前（2019年）との変化を見てみよう

■ 今後推進すべき分野

« 5 年前との変化率に基づく順位 » より推進すべき項目ベスト 5

順 位	今後強く推進すべき分野	変化率	2024年	2019年
1 位	安全安心な水の安定供給（上水道）	13.0	18.9%	5.9%
2 位	子育て環境の充実	10.9	20.0%	9.1%
3 位	学校教育の充実	4.4	17.6%	13.2%
4 位	農業の振興	1.2	4.9%	3.7%
5 位	本のまちの推進	0.9	3.0%	2.1%



タウンミーティング「まるちゃんカフェ」参加者の声

65

「今の明石 これからの明石」

6/26 (木) 18:30~20:30
参加者18名

もっと市民の笑顔があふれるまちになるためには
どうしたらいいでしょうか？

こどもが明石に
住み続けたいま
ちに！

- ・児童が楽しくなる
- ・近隣の高校に行きたくなる

【こども】

コミュニティを
生み出す場を
もっとつくる！

- ・居場所を増やす
- ・世代間交流の機会を増やす

【インクルーシブ】

安全・安心な
まちに！

- ・防犯の強化
- ・夜道を安心して歩ける
- ・市民同士の声掛け

【安全】

音楽があふれる
まちにする！

- ・ストリートピアノの活用
- ・音楽を聴いて過ごせる場所の提供

【にぎわい】

すべての市民の声
が市に届くよう
に！

- ・気軽に市へ相談できる仕組みづくり
- ・市民の声が行政に反映される実感を

【行政運営】

もう一人産みたい
とママが思える
まちに！

- ・ママの健康推進
- ・産前、産後からパパに育児を知る機会を増やす

【こども】

環境問題をみんな
で考えることが
できるまちに！

- ・ごみの分別
- ・ unnecessaryなものは購入しない

【環境】

また訪れたいくなる
まちに！

- ・明石公園や大蔵海岸でのイベントの開催
- ・グルメや音楽フェス
- ・観光スポットの充実

【にぎわい】



タウンミーティング「まるちゃんカフェ」参加者の声

66

「今の明石 これからの明石」

6/26 (木) 18:30~20:30
参加者18名

もっと市民の笑顔があふれるまちになるためには
どうしたらいいでしょうか？

自然を生かした
娯楽施設を！

- ・明石公園や大蔵海岸、石ヶ谷公園の活用

【環境・にぎわい】

楽しい学校
づくりを！

- ・登校拒否のこどもを減らす

【こども】

お互いを認め合
える社会に！

- ・近所との付き合い
- ・あいさつ運動

【インクルーシブ】

こどもが意見を
現実化する！

- ・いろんな境遇のこどもたちが参加できるように
- ・いじめ、ひきこもり、など

【こども】

グローバルな社会
を目指して！

- ・日本語学校の充実
- ・留学生の受入体制の強化

【インクルーシブ】

災害時に助け合
うことができる
人間関係を！

- ・できたつながりを継続できる仕組みづくり
- ・多世代が集まるイベントの企画

【安全】

既存施設を活用し
た居場所づくり

- ・今あるものを最大限に活用する
- ・新たな施設はいらない

【行政運営】

みんなの笑顔を
いっぱいにする

- ・認知症とその家族への支援
- ・見守り活動

【インクルーシブ】